

《令和元年第3回定例会》

R1.9.2~9.30

一般質問

1.教育の機会均等の確保、教育費の負担軽減を求めて(その2)

子どもの学習・生活支援事業、奨学金の利用状況について質問しました。

本年4月に策定された「府中市子どもの未来応援基本方針」では、策定にあたり要望していた子どもの生活実態調査が行われ、経済面だけでなく、養育面も含めて子どもとその過程を支援する施策が総合的に推進されることを確認しました。

平成27年度から生活困窮世帯の中学生を対象に実施している学習支援の利用状況は、5か所に増えた学習室が定員いっぱい、高校へも全員が進学していることがわかりました。

私立高校の無償化も進み、国の奨学金制度も充実したことで生活困窮世帯の子どもの大学進学率も増えていることから、市の奨学金事業の存続と所得制限の要件緩和、給付型奨学金の対象を大学生まで拡大するよう要望しました。



2.予防接種の充実と再接種費助成の推進を

定期予防接種の再接種費助成について質問しました。

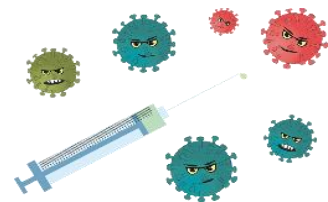
定期予防接種のこれまでの取り組みとして、防接種ナビ「ちっくん」が導入されたほか、里帰りなど府中市以外で予防接種を受けた場合でも費用助成が受けられるようにするなど、対象となるすべての子どもが摂取できるよう広報と費用の両方から支援があることを確認しました。

B型肝炎ワクチンは定期接種化されましたが、ロタウィルスとおたふくかぜは任意のため、費用助成を要望しました。議会後、ロタウィルスについては令和2年10月から定期接種化することが厚生労働省から発表されました。

また、小児がなどで抗がん剤治療や骨髄移植を受けると一度受けた予防接種の抗体がなくなります。

抗体をなくした子どもは再接種の必要がありますが、定期予防接種の対象ワクチンも費用は自己負担となり、10万円以上になります。

自治体で再接種費助成が進む中で本市でも助成を検討するよう要望しました。



平成30年度決算

平成30年度府中市一般会計歳入歳出決算の認定について認定されました。

一般会計歳入決算額1,013億円、歳出決算額は979億円、差額のうち6億円が公共施設整備基金等に編入されました。

《小学校体育館へのエアコン設置完了》

市立小学校22校すべての体育館にエアコンが設置されました。

2学期から使用開始されました。中学校についても要望して参ります。

台風19号の際、避難所となった小学校でも使用されました。



《政策懇談会》

- ◆9月12日から14日まで、毎年恒例となった障害者団体をはじめとする各種団体の皆さんとの政策懇談会を行いました。今年も、事業所に出向いて多くの障がい当事者の皆さんのお話をお聞きすることもできました。災害対応などでも常に最前線で活動している業界の方などの現場の声を直接聞ける大変貴重な機会となりました。来年度の予算要望や政策提言などにつなげて参ります。



《ピンクリボン街頭》

- ◆10月のピンクリボン月間に合わせ、10月5日府中駅南口で街頭演説を行いました。早期発見・早期治療により治る確率の高い乳がん。公明党が推進したがん検診の無料クーポンの配布などにより受診率は向上していますが、まだまだ40%台です。乳がん検診の受診を訴えながら、公明党女性局の皆さんと自己検診の方法も載っているリーフレットを配布しました。「検診に行ってきた」との声も多く耳にしました。手に取ってしっかり読んでいる若い女性も多く感心の高さを実感しました。



《台風19号災害募金》

- ◆10月26日、ル・シーニュ前で台風19号の被災者支援の募金活動を実施。1時間余りで15万円を超える募金が集まり、日本赤十字社を通して被災地にお届けさせていただきました。台風19号では、府中市でも初めて避難勧告が出され、37カ所の避難所には8,200名を超える方が避難されました。私は、第4中学校で避難所の手伝いをしていましたが、避難所運営や情報伝達、事前の準備など多くの課題にぶつかりました。27日には市の総合防災訓練もあり、改めて訓練の大切さを実感しました。



《R2年度予算要望書提出》

- ◆11月1日、令和2年度の予算要望書を市長に提出しました。今年も重点要望24項目を含む190項目の要望をおこないました。また、台風19号に際して各議員に寄せられたご意見や要望なども水害対策としての要望書にまとめて提出しました。今回の台風で様々な課題が見つかったこと、地震と水害の対策を全く別に考えていかなければならないことなど市での新たな対策を要望しました。

